

■ エラーメッセージ別の対処方法一覧です。



No	エラーメッセージ一覧	エラー番号	対処・確認事項
1	住所が特定できませんでした	E0000104	これらのメッセージが出るときは、GoogleMapAPI（※下表参照）が地理情報を取得できず、ピンを立てる位置を定められません。 →下の表「住所登録でエラーが出た場合の対処方法」を試してください。
2	正確な地理情報が取得できませんでした	E0000105	
3	地理座標が取得できませんでした	E0000106	
4	電話番号の形式が正しくありません	E0000201	電話番号に半角数字、半角ハイフン以外の文字が含まれています。
5	FAX番号の形式が正しくありません	E0000202	FAX番号に半角数字、半角ハイフン以外の文字が含まれています。
6	削除対象のスポットが存在しません	E0000501	削除フラグが1ですが、削除対象のスポットコードで登録されているスポットが存在しません。スポットコードを確認してください。
7	一部グループにスポットタグが設定できませんでした	W0000002	指定したスポットタグが存在しません。「登録されているスポットタグか」「スポットタグ名にミスがないか」を確認してください。（この場合スポットの登録はできています） ※すでにあるデータを更新する「スポット一括更新」の場合、上書きするスポットタグが存在しないタグだった場合、もとの情報が上書きされずにそのまま残ります。
8	登録できないデータが入力されています	E1000201	必須項目が入力されていない場合にこのエラーが出ます。
9	指定されたスポットにはすでに仕分け先が設定されているため、変更できません。	W0000004	一括更新で仕分け先設定をする際、写真が設定されているスポットについてこのエラーが出ます。

※CSVファイルに上記のような何らかのエラーがあった場合には、処理の途中で「警告メッセージ」が表示されます。そのまま処理を進めると、一括登録結果に「警告ファイル」が添付されます。こちらをダウンロードして、エラー内容のレポートを参考にしながらチェックをしてください。

住所登録でエラーが出た場合の対処方法（上記エラーNo E0000104、E0000105、E0000106 などの場合）

※GoogleMap API とは

「cyzen」は地図情報として「GoogleMap API」を使用しています。

地図情報のデータは一般にWebで見る「GoogleMap」の検索結果とは異なる場合があります。

住所エラーの多くは、「入力した住所が GoogleMapAPI の地理情報データベースに反映されていない」場合です。

エラーが出たデータについて、以下の対処をしてください。

- 1) 住所表記が「新・旧」「正式表記と通称・略称」など2通り以上ある場合は、異なる住所表記を試してみてください。
- 2) たとえば京都の通り名、大字、郡などが入っていたら 省略してみてください。
- 3) 誤字脱字、不要な文字を確認してください

※正確な緯度経度でなくても、とりあえず登録を完了させたい場合はファイル選択時に「正確な緯度経度が取得できないスポットも登録する」というチェックボックスにチェックを入れて下さい。